

## 平成26年度 事業計画書

公益社団法人葛城市シルバー人材センター

### 1. 基本方針

シルバー人材センター事業は、平成12年発出の労働省事務次官通知により目的が明示され、その第1に、定年退職者等の高齢者に対して、地域に密着した仕事を提供していくこと。第2には、もって高齢者の社会参加の促進を図ることとし、第3に、これら諸事業により、年金支給開始年齢引上げ、定年延長等の社会制度改革に円滑に対応していくこととしています。

このように国は、シルバー事業を年金政策、雇用政策等から発生するひずみを緩和・吸収するための一施策として示し、現状は国の補助事業である高齢者就業機会確保事業を全国シルバー人材センター事業協会が実施主体となって、各拠点のシルバー人材センターで展開しています。

そして、まさしくこれらに裏打ちされたように、最近の調査では、全国78万人のシルバー会員のうち、年金のみでは生活が不安定であり、その不足分を補うためにシルバー人材センターを通じて働いている会員は4割に及び、近年の年金制度改革による給付額の改定や支給年齢の引上げ等は、特に核家族化による高齢者のみの世帯に深刻な影響を投げかけています。

このような状況の中で、高齢者の厳しい生活環境を支援するために、精一杯高齢者に馴染む就業機会を、安全・適正就業を意識しつつ確保し提供することは、生活の安定と生きがいを醸成し、健康増進を図る面からも、シルバー事業の何よりも重視すべき事項といえます。そのために、当センターでは基盤拡大事業として就業延人員及び新規入会者数の拡大並びに法令を遵守した安全・適正就業の徹底を推進し、会員と事務局が一丸となってこの事業に取り組みます。

平成25年度の当センターの実績は会員各位の努力の結果、受託事業、派遣事業ともに昨年度を上回る結果となりました。平成26年度においても引き続き、葛城市及び関係団体の甚大なご支援・ご協力を得て、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に、会員の期待に応えていけるように事業を展開していきます。

### 2. 事業計画

公益目的事業：シルバー人材センター事業

#### (1) 基盤拡大事業

意欲と能力に応じた就業機会を確保・提供し、社会を支える立場であり続ける高齢者を増やしていくため、又センターの取り組むべき課題に対応するため、センター事業の基盤拡大を推進します。

##### ① 就業機会の拡大

- ・就業に関する連絡や相談
- ・会員の希望・能力等の分析に基づく家庭・企業などの訪問、就業先の開拓
- ・今後、受注し得る職域の調査等
- ・リーフレットの作成・配布による就業先の開拓

- ・就業に結びつけるための会員向け講習の実施
- ・豊富な技術、経験を持つ長寿会員からの伝承による会員の能力向上

② 会員の拡大

- ・地域の高齢者に向けた体験講習の実施
- ・葛城市広報誌の利用、リーフレットの作成・配布による入会促進
- ・健康管理に関する講習の実施による現会員の健康維持及び退会抑制

(2) 安全・適正就業推進事業

会員の安全就業がセンター事業の根幹であることから、「安全はすべてに優先する」ことを念頭に、事故防止に取り組みます。

また、請負・委任契約になじまない業務については、一般労働者派遣事業及び職業紹介事業を積極的に推進します。

- ① 安全・適正就業対策パトロールの実施
- ② 安全・適正就業対策研修会の開催
- ③ 事故発生状況の把握・分析
- ④ 安全就業啓発資料の提供
- ⑤ 適正就業の徹底（自主点検の実施）

(3) 普及啓発事業

センター事業の理念・仕組みについて広く周知し、就業機会の開拓や新規会員入会促進を目的とし、普及啓発活動を行います。

- ① 普及啓発促進月間における「シルバーの日」（10月第3土曜日）のボランティア活動の実施
- ② 地方公共団体等のイベントへの参加・協力
- ③ ホームページの開設・運営

(4) 組織関係の一般事業

総会・理事会等の会議の開催

- ① 定時総会
- ② 理事会
- ③ 定期監査